

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成30年3月23日

計画の名称	萩市における快適な生活環境の推進							重点配分対象の該当	
計画の期間	平成27年度	～	平成31年度	(5年間)	交付対象	萩市			
計画の目標									

下水道整備を行い、安全・安心な環境を整え快適な生活環境を実現する

計画の成果目標（定量的指標）

- ①過去10年間に床上浸水被害を受けた家屋のうち未だ浸水の恐れのある家屋の被災解消率を0%（H27）から0%（H29）に増加させる。
- ②下水道処理人口普及率を36.1%（H26）から37.2%（H29）に増加させる。
- ③平成9年度以前に施工した重要な幹線等の簡易耐震診断率を0%から100%（H31）に増加させる。
- ④管渠にかかる重要な幹線等のストックマネジメント計画策定率を0%から100%（H31）に増加させる。
- ⑤処理場にかかるストックマネジメント計画策定率を0%から100%（H31）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

- ①過去10年間に床上浸水被害を受けた家屋のうち未だ浸水の恐れのある家屋の被災解消率（%）
＝ 被災解消した戸数(戸)/過去10年間に床上浸水した戸数(戸)
- ②下水道処理人口普及率（%）
＝ 下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)
- ③平成9年度以前に施工した重要な幹線等の簡易耐震診断率（%）
＝ 簡易耐震診断完了済の重要な幹線等の延長(km) / 簡易耐震診断すべき重要な幹線等の延長(km)
- ④管渠にかかる重要な幹線等のストックマネジメント計画策定率（%）
＝ ストックマネジメント計画策定済の重要な幹線等の延長(km) / ストックマネジメント計画を策定すべき重要な幹線等の延長(km)
- ⑤処理場にかかるストックマネジメント計画策定率
＝ ストックマネジメント計画策定済の処理場数(箇所) / ストックマネジメント計画を策定すべき処理場数(箇所)

定量的指標の現況値及び目標値

当出現況値 (H27当初)	中間目標値 (-)	最終目標値 (H31末)	備考
36.1%	-	37.2%	
0.0%	-	100.0%	
0.0%	-	100.0%	
0.0%	-	100.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,228	百万円	A	1,228	百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-------	-----	---	-------	-----	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A1 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益費	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31				
萩処理区																			
A1-1-2	下水道	一般	萩市	直接	萩市	雨水	新設	堀内雨水ポンプ場	処理能力 10.7m ³ /s	萩市						419.0	-	-	①
A1-1-3	下水道	一般	萩市	直接	萩市	汚水	新設	萩処理区汚水幹線	L=2.7km	萩市						187.0	-	-	②
A1-1-4	下水道	一般	萩市	直接	萩市	汚水	新設	萩処理区汚水枝線	72ha	萩市						252.0	-	-	②
A1-1-5	下水道	一般	萩市	直接	萩市	雨水・汚水	改築	萩処理区 管渠（耐震）	調査・詳細設計	萩市						20.0	-	-	③
A1-1-8	下水道	一般	萩市	直接	萩市	雨水・汚水・その他	全種	萩処理区 管渠、処理場	調査・詳細設計、ストックマネジメント計画策定	萩市						350.0	-	-	④⑤
合計												1,228.0	-	-					

B 関連社会資本整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益費	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31				
合計																			

C 効果促進事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

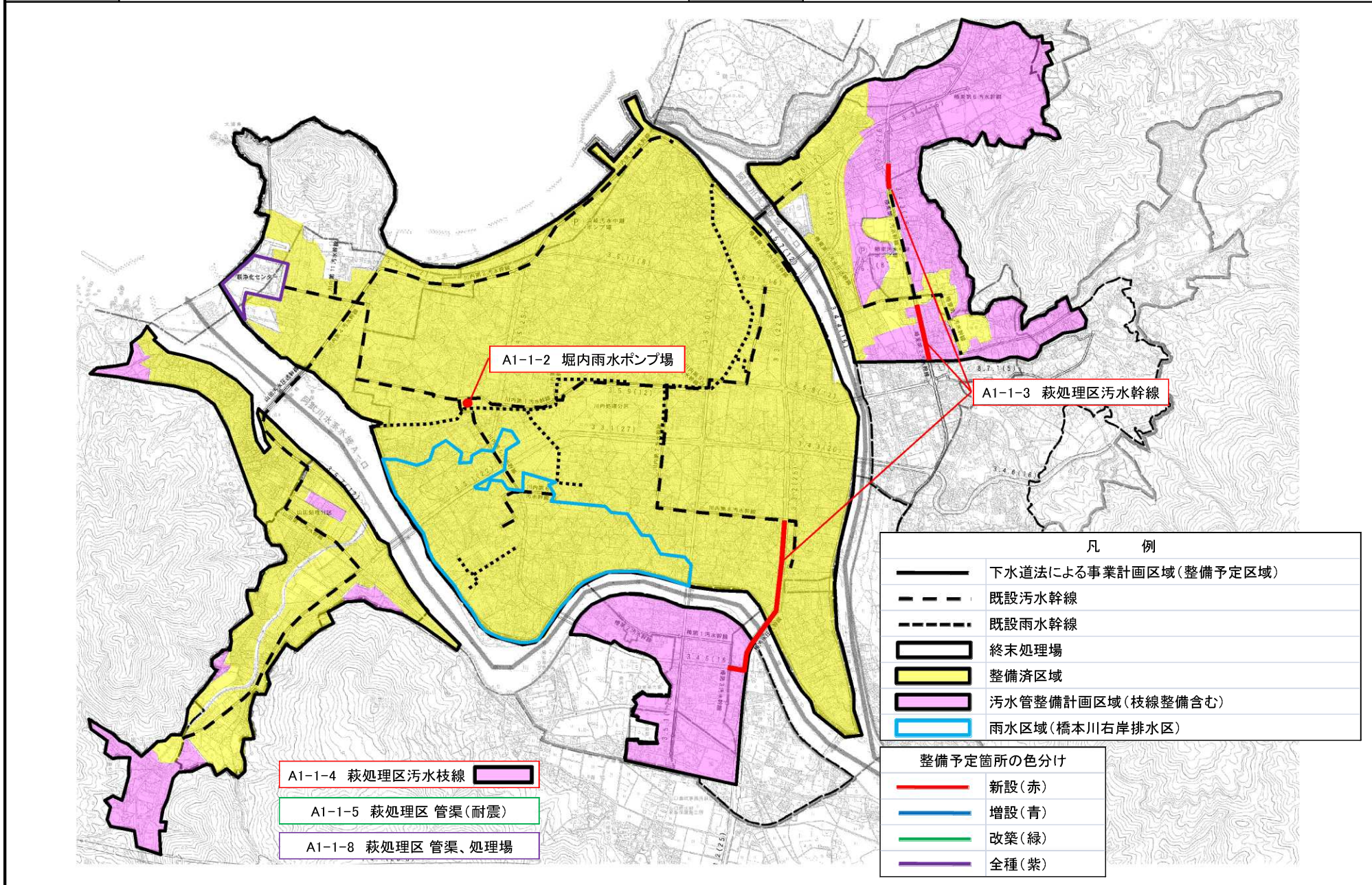
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	萩市における快適な生活環境の推進		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	萩市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業)

計画の名称: 萩市における快適な生活環境の推進

事業主体名: 萩市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
③関連する各種事業制度の計画等と整合性が確保されている。	—
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
⑤十分な事業効果が確認されている。	○
⑥効果促進事業は目標達成に資する内容である。	—
III. 計画の実現可能性	
①全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
②関連する機関との調整が図られている。	○
③交付期間中の計画管理(モニタリング・中間評価)を実施する予定である。	—